

3R推 進 マイスター(地 方 推 薦)紹 介 書

氏 名	中嶋 義臣(なかじま よしおみ)	
住 所	神奈川県横浜市	
性 別	男性	
誕生年	1944 年	
職業・肩書き	○中嶋建築設計事務所所長 ○(株)関電工環境技術顧問(非常勤) ○神奈川県地球温暖化防止活動推進センター副代表 ○神奈川大学指定管理者モニタリング第三者評価研究所客員研究員	
職業等	○横浜市町づくりコーディネーター(3分野)市認定登録 ○公認認定マスターマネジメントコンサルタント(J-MCMC19042.国際ライセンスCMC19041)	
行政委員の就任状況(現在)	○かながわ地球環境保全推進会議実践行動部会幹事(県環境計画課) ○神奈川県地球温暖化防止活動推進員	
連絡先	nakajima_kankyo@yahoo.co.jp	
プロフィール	横国大工学部建築学科研究室助手を経て、設計事務所経営、(株)荏原製作所環境事業カンパニー環境技術顧問あるいはマネージメントコンサルタントとして現在に至る。この間、(財)国際生態学センターにて植生態学基礎単位課程修了後、県新アジェンダ21検討委員会委員として、環境保全のため、持続可能な社会への行動指針を策定し、町づくり、緑(2分野)を執筆担当する。また町内会に参加し、3R推進普及啓発活動を行った。 その後、(社)かながわデザイン機構副理事長、横浜市地球温暖化対策地域協議会委員(幹事)、横浜市地域エネルギー政策基本構想策定委員会委員、横浜市港湾審議会委員(幹事)として少資源国の立場として、企業などが取り組むCSRに基づき、環境負荷低減の重要性をセミナー等により普及啓発を行っている。	
活動できる分野	①講演 ②パネリスト ③ワークショップ ④その他(啓発イベント)	
講演の実施実績	2017.6 NPOLレナホ主催、植生工学士認定講座を横浜国大前学長と講師を務め低炭素社会を目指す3Rの役割を講義した。@横浜市中区横浜開港記念会館 2014.5.31 環境経済における「資源有限2 極化の対策」と「環境技術の進捗速度の波及戦略」の講座の目的趣旨を講演した。具体的には資源有限の為、循環型社会構築を図る要因を見定める視点、資源有限化の対策とはのグローバル視点に基づき講演をした。@自民党神奈川県連政治大学校第15期講座(45名) 2013. 2 中小企業の省エネルギー化を支援する為、エコアクション21取得講座を開催、講座の中で3Rに対する経営取組視点を5回に分けて講義 @横浜市支援センター 2013. 1 中小企業の省エネルギー化を支援する為、エコアクション21取得講座を開催、講座の中では3Rに対する経営取組視点を5回に分けて講義 @神奈川県民センター	

	2012.10.16 「官・民・学が一体となって地球環境保全を訴える講演会」 @横浜市開港記念会館 2011. 6.26 エコアクション21の取得を目指す企業向けの説明会 @横浜市開港記念会館
パネリストとしての参加実績	2012.1、2、9、10、11 神奈川県中小企業中央会、横浜市地球温暖化対策推進協議会の関係企業向け「グリーン化プログラム研修会」@横浜市民活動支援センターにおいて、エネルギー経済が企業に及ぼす影響及び廃棄物を含めたCO2排出量削減等の問題提起を行い、パネリストとして討議を行う。 2011.10、11 神奈川県中小企業中央会、横浜市地球温暖化対策推進協議会の関係企業向け「グリーン化プログラム研修会」@横浜市民活動支援センターにおいて、エネルギー経済が企業に及ぼす影響及び廃棄物を含めたCO2排出量削減等の問題提起を行い、パネリストとして討議を行う。 2011.3 平成22年度環境省地域活動支援事業「低炭素社会の構築を目指すシンポジウム」@横浜市情報文化センターホールでコーディネーターを務める。(パネラー 環境省、経産省事務次官、横浜国大学長、毎日新聞社取締役編集局長)
ワークショップの実施実績	2017.5.27,28 地球環境イベント神奈川エコ10フェスタ（県主催等）にブースを出展、3R学びあいブックを基に親子ワークショップを行なった。訴求効果2日間で3万人@横浜市中区県庁前日本大通り
その他普及啓発活動の参加実績等	2017.3 第23回市民環境活動報告会において実行委員として参加、テーブルセッションにて3Rの取り組み課題の提供を行なった。出席者80人。 @横浜西口神奈川県民センター2階 2014.10.19 低炭素社会を目指し環境省製作「3Rまなびあいブック」にて普及啓発をブース一張の中で他の3R推進員と行った。(本件を委記した企業が環境省の指示により私に指名があり参加をした。) @3R推進関東大会(相模原市南区麻溝台公園) 25,000人 2014.5.31 低炭素社会を目指し環境省製作「3Rまなびあいブック」にて普及 -6.1 啓発をブース一張設置し行った。125,000人。神奈川テレビ及び神奈川県主催。@地球環境イベント収穫祭2014展(神奈川県庁前大通り～横浜港象の鼻パーク) 2013. 5 横浜みなとみらい地区から県庁前の日本大通りに及いて、2日間にわたる一大環境イベントを毎年開催。循環型社会作りにおける「低炭素社会実現」を目指しての3R説明をする為ブースを出展し、普及啓発を行う。訴求効果2日間で10万人。 @横浜みなとみらい地区象の鼻エリア 2012. 9 横浜市地球温暖化対策推進協議会学習会&意見交換会において、「エコアクション21」の取得のメリットを説明。 2012. 4 「エコアクション21地域運営委員会」委員として中小企業のCO2や廃棄物の排出量削減対策を協議 2012. 3 横浜市地球温暖化対策推進協議会会員交流会においてCO2排出量削減対策の説明 2011.10 藤沢市地球温暖化対策推進協議会と横浜市地球温暖化対策推進協議会の意見交換会で、CO2や廃棄物の排出量削減等に係る意見交換 2011. 9 横浜市開港記念会館にて、「エコアクション21」の認証登録制度における中小企業の取得支援を、横浜市地球温暖化対策協議会幹事として、容器包装リサイクル法等を基に、環境経営対策の必須条件として講座を開催した。 2010. 2 横須賀市立船越小学校高学年3クラスにおいて環境省製作「3R まなびあいブック」を基に環境学習出前講座を行った。
特記事項	○(財)省エネルギーセンターにおける省エネルギー普及啓発指導員研修 ○「エコアクション21かながわ」運営委員会委員
推薦者(担当)	環境省関東地方環境事務所(廃棄物・リサイクル対策課)
推薦理由	県、新アジェンダ21検討委員会委員として「新アジェンダ21かながわ」策定の執筆を担当、かつISO9000、14001シリーズの内部監査員として、ゼロエミッションへの取組みに関する普及啓発推進を町内会及び会社等に行っているため推薦をした。